

No.28

令和4年6月

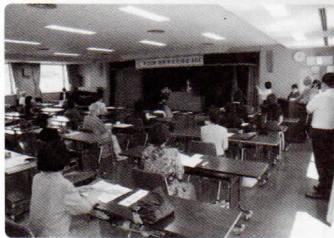
防府市文化協会だより

防府市文化協会
(防府市文化財郷土資料館3F)
TEL/FAX 0835-26-6841

令和3年度 総会

令和3年8月7日(土) 13:00~

防府市文化福祉会館



令和3年度表彰式

令和三年八月七日(土)十三時から昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、三密を避け、検温・消毒・マスク着用を徹底周知し防府市文化福祉会館3階3号及び大会議室で開催されました。

まず、当協会会長岡本早智子より挨拶があり、ご来賓として、市長池田豊様にお越し頂き、市長様より、受賞者にご祝辞を賜りました。

総会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、書面決議とし、令和二年度事業・決算及び令和三年度事業計画・予算について承認をいただきました。

『市民ギャラリー』がオープンして

防府市文化協会

会長 岡本早智子



防府市文化協会では、昨年度もコロナ対策の続く中、会員の皆様の工夫とご協力により、当初の計画の殆ど全事業を有意義に終えることが出来、皆様のこの様にご精進に、先ずは深く敬意を表します。

さて、今年度は五月八日(日)に『市民ギャラリー』がオープンして、ご承知の様に文化協会がその運営に当たることとなり、当会員の様々な文化活動の発表・交流の場として活用させて頂くことになりました。既に、利用申込みも順調に進んでいます。目指すのは、「アスピラート」の開館日には何時も一階の『市民ギャラリー』も開いている・・・そんな日々になることです。そうならば、「アスピラート」辺りもきっと、名実共に「笑顔満開通り」となり、賑やかになるでしょう。勿論、文化協会の芸術文化活動も、『市民ギャラリー』の活用で、より広くより高く発展していくことだろうと期待され、会長としても嬉しい限りです。どうぞ、お気軽に『市民ギャラリー』をご利用下さい。また、一般市民の方も、当会に入会頂ければ利用(無料)できますので、どうぞ、会員の皆様よりご吹聴下さいませ。

令和三年度 市民文芸表彰者

◎ 川柳の部

○ 市民文芸特別賞

○ 年度賞

岡村町 松村 玲子
田島 山根 利正
佐波 磯部 佳子
開出本町 三戸ヨシエ
敷山町 岡田 芳江

◎ 俳句の部

○ 年度賞

国衙 山村さだ子
大道 河野 怜子
富海 藤田 玲子
国衙 田中 裕子
華城中央 三戸志津江

◎ 短歌の部

○ 市民文芸賞

○ 年度賞

天神 賤間由美子
江泊 山口 正子
東三田尻 原田ヤスエ
江泊 石井 弘一
西浦 原田みすず

◎ 自由律俳句

○ 年度賞

伊佐江 田中 律子
岡村町 倉重 遥代
田島 佐川智英
岡村町 叶屋香代子
仁井令 山本美紀子

令和三年度 市民文芸特別賞 講評

◎ 川柳

この時世 普通の朝が ありがたい

松村 玲子

コロナ禍の三年目、山口県も感染者が、二、三百の増減で安心の出来ない日々が続いています。

マスク、検温がいらなくて、やさしい心で花を見られる毎日が早く来て欲しいですね！

松村さんの句に誰もが共感です。

川柳部門選者 河村 康子

令和三年度 市民文芸賞 講評

◎ 短歌

君もいつか 素敵な花の咲くように

並んで飛ばす タンポポの種

賤間由美子

この歌は「君」の幸せを祈る歌である。リズムや表現も、作者の思いを映すようにやわらかく優しい。「君」は作者の幼い子供か孫である。私は、作者と幼子が海の見える暖かい丘に座ってタンポポの種を飛ばしている情景を想像した。何気ないひと時であるが、ふわふわと飛ぶタンポポのわた毛を目で追いながら、「君」の未来を想像する自然な広がりを感じられた。

ロシアのウクライナ侵攻に衝撃を受けた時だったので、穏やかな気持ちで「君」の幸せを祈るこの歌が一層心に沁みだ。

短歌部門選者 羽仁 和子

市民文芸特別賞を受賞して

松村 玲子

この度（令和三年度第二十三回）防府市文化協会総会において市民文芸特別賞を頂き身にあまる光栄に存じます。長年、防府市広報「ほうふ」の市民文芸欄に投稿を続け運良く色々な賞を頂きました。そして、何年もかかると言われていた念願の市民文芸特別賞を頂き、改めて継続の難しさを感じながら頑張った自分を誉めてやりたいと思います。

これを機に、文芸欄投稿を勇退し、今後は市民文芸に関する大役を仰せつかりましたので、微力ながら全力投球させていただきました。く覚悟を致しました。

今後、防府市文化協会の益々の発展を祈り努力して参ります。皆様のご指導を、よろしくお願ひ致します。



令和三年度防府市文化協会

第二十三回総会において

感謝状の贈呈

窪田 耕二様

平成16年度〜令和2年の17年間防府市文化協会の常任理事就任。常任理事会においては議長として、永年会をまとめた。年1回開催されている防府市民自由律俳句大会においては、平成19年度第1回から会長として13年間ご尽力された。また、市広報市民文芸欄の選者として多大なるご貢献をされました。深く感謝の意を表し、ご冥福をお祈りします。

高橋千代子様

平成28年度〜平成29年度の2年間常任理事就任。令和2年度監事就任。防府市文化協会主催事業である防府市民文化祭「華道展」においては、多大なるご貢献をされました。深く感謝の意を表し、ご冥福をお祈りします。



文化振興奨励賞(個人の部)

生活文化(華道)



中野 倫子
昭和34年安村重幸(草月流)に入門。昭和56年草月流師範を取得。松崎婦人生花教室や防府福祉センター生花講座の助手となる。平成6年より松崎婦人会の講師となる。平成18年〜19年山口県草月会副支部長、平成24年〜30年新光会(安村社中)の代表、平成24年〜25年防府市華道連盟代表、平成26年〜27年防府市文化協会常任理事就任。現在、防府市日韓文化協会の常任理事、平成28〜29年明治維新150年事業・毛利邸 和を愉しむに生花を出展。防府市文化協会主催事業防府市民文化祭華道展・英雲荘に生花を出展。長年草月流とかわり、講座の講師や新光会代表や県役員として、伝統文化である生花の伝承に努め、多くの人材を育成している。
推薦団体：防府市華道連盟

生活文化(茶道)



宗野 初枝
昭和45年表千家入門。昭和53年唐物取得。昭和55年台天目取得。昭和57年表千家地方講師取得。昭和63年盆天取得。平成10年表千家地方教授取得。防府市民文化祭への参加指導。表流の各行事・茶会への参加指導。防府天満宮行事の月次茶会等に奉仕。華月会月釜の茶席担当等地域の諸行事にも積極的に参加している。表流防和会の会長を3年歴任。会をまとめ、表流の各茶会や地区の行事にも積極的に参加指導され、表流を広めることに尽力されています。また、天満宮の諸行事の奉仕や市民文化祭の参加指導を行なっている。また、学校の茶道にも協力し若い世代にも表流の茶道の普及活動にご尽力されている。何事にもおたやかで、協力的な人柄で、ぜひ推薦いたします。
推薦団体：表流防和会

邦 楽(詩吟)



林 昭岳
昭和45年柳井岳風人会、昭和49年日本吟道岳誠流防府岳誠会入会、昭和50年日本吟道岳誠会師範免許取得。防府岳誠会、西浦教場・上木部教場・新田教場講師。サンライフ防府詩吟講座他多数の講座講師を歴任。平成29年日本吟道岳誠会創立会長就任。現在に至る。令和2年度〜防府邦楽舞踊連盟副会長就任。昭和53年テイチクレコード杯吟詠コンクール入賞。昭和56年毎日新聞吟詠コンクール入賞。昭和61年岳誠流日本吟道岳誠会吟詠コンクール最優秀吟士賞受賞。平成9年全国吟詠コンクール山口県大会入賞。全国吟詠コンクール中国地区大会入賞。平成13年西日本新聞社主催吟詠コンクール西日本吟士賞受賞。平成29年岳誠流吟詠コンクール和歌の部優勝。数々の受賞歴のとおり、吟詠の技量は素晴らしく人の心に響く。指導者としても数多くの人材を指導・育成され人望も厚く、日本の文化である吟道を積極的に広めている。また、地域交流事業にも多々積極的に参加しており市民文化の向上に献身的に尽力している。
推薦団体：防府邦楽舞踊連盟

文化振興奨励賞(団体の部)

生活文化(華道)



わか翠(みどり)グループ
代表者 原 美也子(翠) 旭
1964年、受田翠笛先生の社中「翠(みどり)」会に入会して草月流生花を学び、2012年受田先生の勧めで「わか翠(みどり)」社中を設立。以降受田先生のご意志を受け継ぎ様々な生花活動を進めている。①防府市文化協会華道展に出展。英雲荘に生花を出展。②平成27年国指定 英雲荘「月見の云」に生花を出展。平成28年〜29年明治維新150年事業・毛利邸 和を愉しむに生花を出展。2012年、イオンタウン2階エムラ催場にて社中華展開催。(昨年はコロナで中止)・自宅にて毎月2回大人向け生花教室実施。2012年、文化庁による伝統文化子ども生花教室を終えた後も、子供生花教室を継続し、社中華展にも参加。③山口県草月会の講習会・研究会・草月展へかかりました。長年、草月流生花とかわり、いろいろな代表のもとで、会員や子どもたちは、生花の楽しさ等多くのことを学びつつある。様々な場所での生花体験で伝統文化の伝承に努めながら、若い人材が育ちつつある。また、毎年、社中華展を開催したり、防府市華道連盟や特別展などへ積極的に参加し、生花文化の振興に努めている。
推薦団体：防府市華道連盟

音 楽



防府マンドリン・ギターアンサンブル
代表者 西村 和代
1999年にアスピラート音楽ホールが完成したのをきっかけに、地元有志により結成。それより、22年間活動を継続。現在、38人で構成している。
①毎月2回(第1・3土曜日)勝間公民館で19:30から21:30まで練習を実施。②秋にある防府市民文化祭に出場し、市民の皆さまに楽しんで頂いている。③毎年11月に、アスピラートを会場に、練習の成果を発表するために定期演奏会を開催。
山口県では少ない、マンドリン・ギターのアンサンブルで、この楽器やアンサンブルの魅力市民の皆さまに楽しんで頂くと共に、22年間の活動が継続・定着していることは、称讃に値します。また、毎回の定期演奏会は、ほぼ満席状態であり、それだけに市民の期待や会の貢献度も大きく、推薦します。
推薦団体：勝間ギターアンサンブル

特色ある「市民ギャラリー」を目指して

市民ギャラリー活動推進委員会

専門委員 岡田 博幸

いよいよ市民待望の「市民ギャラリー」がアスピラート一階にオープン運びとなりました。防府市は音楽を始め芸術文化の高いことで知られていますが、新しい「市民ギャラリー」は、市民芸術に対する関心と向上に一層貢献できると思います。

新設の「市民ギャラリー」は次のような役割と利用の仕方です。素晴らしい空間になります。

一つ目は、防府市の「市民ギャラリー」は、防府市文化協会の会員であれば、美術関係の展示発表のみならず、文芸、芸能、邦楽、生活文化、音楽など広い分野での活用が無料でできます。また、防府市文化協会では、学校の場合は会員となりますので、児童・生徒たちの共同制作や講習などの会場としての活用もでき、広く市民の皆さまに利用して頂くことをねらいとしています。

二つ目は、アスピラート二階の展示ホールと一階の「市民ギャラリー」及び「市民スペース」と三会場で多様なイベント及び芸術空間を作ることができ、新しい芸術の方向性が防府から発信できると思います。期待は大きく膨らみますが、防府市には地元出身の歴代作家の作品の保存、所在及び作家の業績などを記録保存する組織がないのが現状です。

今後の課題として考えて行き、歴史と文化の薫り高い防府市にしていきますよう。



市民ギャラリー オープニング記念

「飴村秀子展

藍×現代アート」を開催して

「藍と愛の会」 堀江 新子

新緑の眩しい日に、市民ギャラリーがアスピラート一階にオープンしました。朝から続々と来館者の方があり、途切れることなく熱心にご覧いただけましたことは、主催者の一人として誠に嬉しく感無量でした。これも偏に防府市、防府市文化協会、そして里帰り展を快諾いただいた山口県立美術館のご協力の賜と感謝申し上げます。また県内外から、2度、3度と足を運んでくださった方々のおかげと心から御礼申し上げます。

今回の展覧会は、「見えないものを見る、聞こえない音を聞く」目と耳をもってあらゆる現象を見るところに、作者の意図を感じとっていただきたいという主旨の元に、収蔵品の中から選んで展示しました。中には、前に立つと光が明るく点滅するという作者のもてなしの想いも伝わりましたでしょうか。幼い子供さんが、ぼつと光る明かりに駆け寄り、両手を前にはつと開いて、目も口も大きく開けて、素直な感動の気持ちで、全身を使って鑑賞している姿に見ているこちらにも感動しました。

今春、駅前通りの「笑顔満開通り」と命名されました。その名の通りに、防府市文化協会所属の会や個人の方々が、ギャラリーを利用して、切磋琢磨して防府の文化の拠点の一つとして醸成されますことをお祈り申し上げます。



「防府市文化振興奨励賞」を受賞して

邦楽部門 林 昭岳

この度、防府市の文化振興邦楽の部門で、身にあらる表彰を受け光栄に存じます。私は齢八十三歳になり、考えて見ますと、私が詩吟を始めたのは三十歳の時娘が誕生し、「将来嫁に行くときに、朗々とした詩吟で送り出してやろう」との思いで始めたのでした。三十三歳の時、防府へ転勤となり、知り合いから「防府の詩吟の会へ入会しないか」と誘いを受け防府での詩吟活動が始まりました。三十七歳のとき、西浦の農協で開催されていた西浦教場引き継ぐこととなり、今まで教えを受けていた要領で活動を始めました。

昭和六十一年、サンライフの詩吟講座が始まるにあたり、講師を依頼されました。当時、県庁で多忙な毎日を送っていましたのでお断りしましたが、「どうでも・・・」と強く依頼され引き受けることとなりました。そうした或る日、仕事から帰る途中、書店に寄り漢詩の本をめぐっていると、「曲江」という漢詩に目が留まり、活字を追ってゆくと「人生七十古来稀なり」が古稀の始まりと云うことを知り、目から鱗が落ちた感じでした。二十年近く漢詩に触れていながら、「こんなことも知らなかったのか」と、落ち込んだのを今でも良く覚えています。それから漢詩にまつわる書物が異様に眼につくようになり、書棚は漢詩関連の本で埋るようになりました。漢詩を深く理解することはもちろん、作者についても、どんな心境でこの詩を作ったのか等々理解し、吟ずるのが詩吟だと思ふようになり、私なりの資料を作るようになりました。

現在、西浦、新田、牟礼の学習会館、サンライフ（コロナで現在休講）でサークルや講座を受け持っています。複式呼吸で腹から声を出す詩吟は健康・脳の活性化にも大変よく、さらに、漢詩や和歌等古典には、人間の規範、指針、心の支えとして脳を甦らせる力があります。これからも、命の続く限り詩吟の素晴らしさを皆さんにお伝えしようと思っております。

防府市功労者表彰を受けて

防府映像サークル 清澄 邦夫



二〇二一年十一月二十二日、防府市地域協働支援センター多目的ホールにおきまして、標記の表彰を受けました。誠にありがとうございます。これまで皆さんのお力になれればとやってきたことが、認められたと思いきや同時に身の引き締まる思いがしております。

私は趣味の一環として映像に取り組み、ビデオに興味を持って映像サークルの仲間に入りました。会長の米倉弘さんから会長のバトンタッチを受け、平成19年映像部門で文化協会の理事になり、文化協会の方たちと話し合っていると、みんなが楽しく活動できるように力を尽くしている様子が伺えました。私は、このような地道に活動している方がいるから楽しいイベントになるのだなと思いました。

私の映像の出発点は、家族の記録・ホームムービーです。子供たちの記録から、最近では夫婦の旅行の記録を撮影・編集しては楽しんできました。映像サークルの仲間とは、動画の撮影から編集を愉しみながら時には撮影や編集の技術を学んできました。

記録は価値もっています。着ているもの、風景、街並み、道路、車、山や川、行事、料理、帰らぬ人、帰らぬ景色もそこに刻まれています。人も景色も移ろいで行きます。昔の記録が、今は、貴重な財産となるのです。

ここ数年、AI技術が進む今日、だれでも気軽に動画を撮影し、楽しむことができる時代になりました。

映像の愉しみかたには、「撮った」・「見た」・「面白かった」ですが、これはこれで楽しめるとは思いますが。私たちのサークルでは、記録を残すことを前提に、上記に「編集の楽しさ」を加えて活動を続けています。これからも、このような考えを持ちながらカメラを回したいと思えます。

この度の功労賞の受賞を心からお礼申し上げます。

防府市民音楽祭に『幸せます！』

オカリナ風花ふぐが 松本 真実

昨年の秋アスピラートにて、第52回防府市民音楽祭に出演させていただきました。音楽を通じて出合い・再会の場と、心躍る楽しいひと時に感謝します。

オカリナ風花ふぐがは『風のように飛んでいって、心に花を咲かせる』をモットーに結成31年目を迎えます。きらら博や国民文化祭・山口ゆめ花博のようなイベントから個人のお宅まで、あたたかいオカリナと手話の歌をお届けしてきました。また、コロナ禍になつてからはチューブ「オカリナの絵手紙」を始め、皆様のお手元に優しい音色をお送りしています。

1年前に両親の介護のため、天神様の町防府に帰ってきました。市の広報を見て音楽祭に申し込みましたが、文化協会の方々やスタッフの皆様はとても親切で、リハーサルから本番まで笑顔いっぱいのリラックスマードで包んでいただきました。今回はギターの西達也さんとのコラボで旅愁や情熱大陸などを演奏し、お客様とともに笑顔と手拍子のステージはまさに『幸せます！』

今年は華城公民館や古谷河内会館オカリナサークルの皆さんと一緒に出演します。



第52回防府市民文化祭「盆栽展」

大道盆栽会 会長 小林 保

私たち大道盆栽会は、大道地区の有志で発足し、その活動の歴史は、優に半世紀を超えています。

現在、大道公民館と牟礼會我邸を拠点とし、毎月定期的な講習会と、年数回の展示販売会を開催しています。

ご多聞に漏れず、高齢化と会員の減少という現実があります。最近若者の男女会員が増え、彼らの鋭い感性に、多いに刺激を受けています。大道盆栽会の将来に、希望を灯してくれるものと確信しております。

さて、この度開催された、第52回防府市民文化祭において、十月九日、十日両日、防府市公会堂ホワイエにおいて盆栽展を行いました。

コロナ禍で、遠方の方々への案内ができない中、両日とも、沢山の方々にご来場いただき、二年ぶりの開催で不安もありましたが、無事、成功裏に終えることができました。

これも偏に、防府市文化協会様の、事前打ち合わせ、展示準備、開催時、撤収に至るまでの多大なご協力の賜物と会員一同大変感謝しております。

ありがとうございます。

防府盆栽会では、新規会員を募集しています。初心者大歓迎で、親切、丁寧をモットーに対応させていただきます。

連絡先は大道盆栽会事務局
村井 正 ☎083513210041

よろしく願いたします。



「コロナ禍の中で力を合わせて」

「洋舞フェスティバル」

防府市洋舞の会 会長 西山 晋

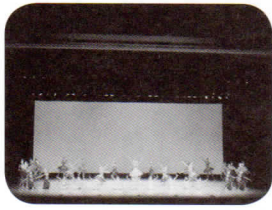
第三十一回洋舞フェスティバルは十月十七日無事開催することが出来ました。開催にあたってご支援ご協力いただいた皆様に深く感謝申し上げます。

コロナを恐れて休演にすれば防府の元気がなくなるなどの思いで開催を決めました。当日券の販売中止、入場者数の制限、チケットに座席番号と連絡先を記入して返却してもらおうなど、会場に足を運んでもらった方々には不便な思いをかけてしまいました。

出演した各団体は「二人の感染者も出さない」と、苦勞しながらのステージでしたが、舞台だけでなく観客席の消毒や空席表示のカードの設置・回収や受付での検温手伝いなど様々な場所運営に参加していきました。

コロナ前に比べると舞台以外の作業が随分と増えましたが、自分たちが洋舞フェスティバルの開催に関わることが出来た喜びもありました。これは大きな収穫だと思えます。

最後に、一人のコロナ感染者も出なかった事を報告します。



旧山頭火の部屋にて

「すごいぞ！石見神楽」の展示を終えて

周防ちはや神楽保存会 副会長 長峯 沢子

保存会が発足して四年目となり、これまでに地域のイベントや老人施設への慰問や防府商工高等学校の生徒さんたちとのコラボ公演などのボランティア活動を二十三回させて頂きました。

しかし、コロナの影響で、依頼があった公演が二年間ほとんど中止になったことは残念でなりません。そんな中、昨年八月に予定していた旧山頭火の部屋での「すごいぞ！石見神楽」の展示会は十月に延期されましたが、無事に開催できたことで来場者には石見神楽の衣裳・面・大蛇（蛇胴）・鳴り物（楽器）などを観て頂くことができて感謝しています。また会場の都合で、お囃子や舞いの演技はできませんでしたが、これまでの上演DVDを鑑賞して頂き、島根県の伝統芸能、石見神楽に親しんでもらえました。

現在、島根県浜田市から神楽歴五十年以上の安藤先生が指導に来てくださり、三演目にチャレンジしています。

会員は、五十代～七十代が中心なので習得までには時間がかかりますが、多くの皆様に石見神楽を観て喜んで頂くことを目標にして、楽しく練習に励んでいます。

今後も神楽を観てみたいというご依頼があれば、ボランティアで伺いますので宜しくお願いたします。



「華道展について」

防府市華道連盟 代表 石川 雅翠

毎年秋に行われる市民文化祭の「華道展」を華道連盟によりアスピラートで今年行うことが出来ました。去年は出来なかった思いが今年こそはと諸流派の皆さん張り切って出瓶しました。華道連盟は現在5流派（華道家元池坊・小原流・草月流・二葉流、専心池坊）となっています。アスピラート会場設営は諸流派で協力して準備をし、それぞれの思いで構成しました。作品は去年出来なかった思いを込めてそれぞれの流派の特色のある日常に合う作品や会場花としての作品など変化のある作品となりました。見てもらうためには、その時代に合った生け方を常に考えていかなくてはいけないと思えました。入場者には、コロナ対応をして行い、思っていたより多かったので本当に無事に出来てよかったですと思えました。文化協会の協力に感謝いたします。

「華道」を将来にわたって伝承させるために、これからも様々な花展を行い、知ってもらいたいと思えました。又、次世代に多くの人材を育成するために現在、文化庁主催の親子教室や学校華道などに携わり、これからも伝統文化である「華道」を伝承し、広める努力をしてまいりたいと思えます。



コロナ禍での市民茶会

防府茶道連盟 高橋 宗周

コロナ感染症の流行により、様々な制約を受ける不自由な生活も、三年目を迎えました。

令和二年の市民茶会は、緊急事態宣言発令等もあり、心ならずも中止とさせて頂いていただきました。令和三年には、京都の御家元等々からのご指導も行き渡り、予防に細心の注意を払い、知恵を出し合い、十一月に、いつもの会場で二年ぶりに市民茶会を再開する事ができました。その上、予定以上のご来席をいただき、茶会を待つていて下さった事を実感致しました。

密にならぬよう、裏方も人数を制限し、マスクに手袋着用。茶席の中も全員マスク着用。茶席の入換時には、換気と消毒に留意し、一テーブル三人掛けのところを一、二名として、一席毎の人数にも制限を致しました。

茶券の配布を、例年の三分の一に制限し、茶券代を五百円に値上げた事で、季節感のある例年よりも美味しいお菓子を用意できました。

会話も控え目を心がけ、静かな席中となりましたが、道具組の中などに、深まる秋の景色を感じて楽しんでいただけただけに思えました。

令和二年に、文化協会より寄贈を受けました間鍋窯、玉祖窯の茶碗三十個も、初めて皆様にご披露する事ができました。改めて、御礼申し上げます。



第70回 防府市美術展の開催について

防府市美術連盟 会長 原田 信夫

防府市美術展は今年で70回目を迎えました。昨年はコロナ感染症でやむをえず中止となりましたが、これまで永年継続して開催できたことを大変喜ばしく思います。

作品については、応募点数は昨年に比べて少し多くなりました。学生の出品が多くなったためと思われまます。これからは初心者も気軽に出品できるように美術連盟として働きかけていきます。

この度は第70回記念賞を三点設けたこともあり、各部門とも優れた作品が多く、各賞にふさわしい作品が選出され、みごたえのある展覧会になりました。

又、会期中は、コロナ感染症のため、入場者が減少するのではと思いましたが、予防対策を十分したこともあり、なにごともなく多くの方が鑑賞されました。

次回は、71回目になります。魅力ある美術展にするために、これまでの反省の上に立ち、内容の充実や早めに関心方面にポスターの掲示や呼びかけ、勧誘等を行います。出品者が増えるように努めます。



野村望東尼百五十五回忌記念祭を終えて

防府野村望東尼会 会長 岡本早智子

昨年は、桑山西南端の市営墓地に眠っておられる、望東尼様の百五十五回忌を迎えて、ご命日の十一月六日に、大楽寺で記念法要を済ませた後、標記記念祭を防府天満宮参集殿で開催いたしました。コロナ禍の中で、参加者が得られるかと心配致しましたが、七十人余の事前申込みがあり、この催しの重要性を再認識すると共に、当日が安全な会となる様に心をこめて丁寧に準備を進めたところです。

当日のテーマは、「維新の扉を開いた晋作と望東尼」二人をつなぐ運命の糸をたぐってみよう」で、会場一杯に響き渡る林昭岳氏の吟詠に始まり、一坂太郎氏と谷川佳枝子氏による講話・対談で深められましたが、終了後には、会場内に大きな余韻が残って・・・そんな催しとなり、大変嬉しく思いました。

また、昨年から『野村望東尼〈長州関係〉諸資料集』の刊行を進めており、現在も鋭意進行中です。今後とも、防府市民の皆様のご支援とご協力を、どうぞよろしく願います。



令和三年度

団体会員

- オカリナ花みずき
- 防府マンドリンギターアンサンブル
- 勝間ギターアンサンブル
- チェロアンサンブル
- ラル5
- サルビア・コール
- 堀江鴻とハワイアン
- ドリームズ
- 防府市民合唱団
- 防府音楽連盟
- 大村能章顕彰会
- 防府ふるさとコール
- オカリナ風花がが
- 五郎&あけみ
- 防府オカリナ愛好会
- 防府ウィンドシンフォニー
- ほうふチェンバソン
- ロイスツ
- ターフェルムジーク
- ほうふ
- 長宗閑祥会
- 鶴千榮会
- 千鶴の会
- 吉冬貴の会
- 友貴の会
- 吉祐天の会
- 冬花の会
- 浜子うた保存会
- 茜屋出雲流 松姿会
- 茜屋出雲流 松賀会
- 生活文化 33団体
- 防府市華道連盟
- 専心池坊山口県中部支部
- 衣服のリフォーム
- 着物リメイク教室 Group de Rosas
- 表流防和会
- 大道盆栽会
- 萌の会
- 子供そるぼん
- オレンジ
- カントリードールを作る会
- きの着付け教室
- 前結び着付け教室
- 日本礼道小笠原流煎茶
- 華道家元池坊防府支部
- (一財)小原流防府支部
- 草月流新光会
- 専心池坊防府会
- 若葉会
- さくらんぼ
- 華城地区伝統文化いけばな教室
- 柴山古流清風会
- ハープの会
- 煎茶道三葵亭寛茶流
- 山本百次会 子ども組
- 着物の会
- ラベンダーの会
- 水月会防府支部
- 専心小笠原流煎茶防府会
- 防府茶道連盟
- きつけサークル
- わか翠グループ
- 茶道裏千家淡交会
- 山口支部
- 華道二葉流山口県支部
- 民俗芸能 6団体
- 中関塩浜唄の会
- 防府民俗芸能連盟
- 古典芸能南京玉すだれ山口保存会
- 周防ちはや神楽保存会
- 笑い講
- 国府の節保存会
- 福祉 3団体
- 新田地区社会福祉協議会
- 防府中央ライオンズクラブ
- 防府ライオンズクラブ
- 学術 9団体
- 山口県退職公務員連盟防府支部
- 日本郵趣協会防府支部
- ホーリー会
- 牟礼校区子ども会
- 防府市老人クラブ連合会
- 防府市退職校長会
- 防府天満宮
- ふるさと大道を掘り起す会
- 桜紙工房
- 山口県立防府商工高校
- 合計140団体

令和三年度
個人会員

邦楽	学術	歴史	文化協会	美術	生活文化	映像	音楽
小林 範山	齋藤 智	岡本早智子	岡田 利雄	岡田 博幸	田中 繁満	中野 倫子	桑原 一朗
徳永 信子	長野 嘉久	岡田 博幸	岡田 信夫	原田 信夫	中村 明人	西村 一	榎山 淳子
橋本 久子	若柳吉冬貴	山田 史生	若柳吉豊生	永田まどか	睦 友貴	益富美奈子	花柳扇千鶴
若柳吉冬貴	若柳吉祐矢	中村 明人	若柳吉豊生	若柳 冬花	睦 友貴	益富美奈子	花柳千鶴露
池本 千賀	津森 伸彦	吉次 和彦	若柳貴吉奏	若柳貴吉奏	中村 美恵	若柳貴吉奏	花柳扇千鶴
山田 茉莉	市川 泰毅	石丸 恵子	若柳貴吉奏	若柳貴吉奏	中村 美恵	若柳貴吉奏	花柳扇千鶴
藤村美登里	藤井 道子	金重 道子	若柳貴吉奏	若柳貴吉奏	中村 美恵	若柳貴吉奏	花柳扇千鶴
藤井 桂子	畔田 京子	榎山 淳子	若柳貴吉奏	若柳貴吉奏	中村 美恵	若柳貴吉奏	花柳扇千鶴
松根 君枝	榎山 淳子	榎山 淳子	若柳貴吉奏	若柳貴吉奏	中村 美恵	若柳貴吉奏	花柳扇千鶴
吉武真由美	榎山 淳子	榎山 淳子	若柳貴吉奏	若柳貴吉奏	中村 美恵	若柳貴吉奏	花柳扇千鶴
花柳扇千鶴	榎山 淳子	榎山 淳子	若柳貴吉奏	若柳貴吉奏	中村 美恵	若柳貴吉奏	花柳扇千鶴
花柳扇千鶴	榎山 淳子	榎山 淳子	若柳貴吉奏	若柳貴吉奏	中村 美恵	若柳貴吉奏	花柳扇千鶴
花柳扇千鶴	榎山 淳子	榎山 淳子	若柳貴吉奏	若柳貴吉奏	中村 美恵	若柳貴吉奏	花柳扇千鶴
花柳扇千鶴	榎山 淳子	榎山 淳子	若柳貴吉奏	若柳貴吉奏	中村 美恵	若柳貴吉奏	花柳扇千鶴
花柳扇千鶴	榎山 淳子	榎山 淳子	若柳貴吉奏	若柳貴吉奏	中村 美恵	若柳貴吉奏	花柳扇千鶴
花柳扇千鶴	榎山 淳子	榎山 淳子	若柳貴吉奏	若柳貴吉奏	中村 美恵	若柳貴吉奏	花柳扇千鶴

令和三年度
市民文化活動
支援事業部

会員募集は昨年同様、新型コロナウイルス蔓延により中止しました。
なお、助成金の募集は実施しましたが応募がありませんでした。

令和四年度事業計画

- 六月二十五日(土) 十三時
防府市文化協会表彰式
(文化福祉会館)
- 八月二十八日(日)
市民自由律俳句大会
- 九月四日(日) 中止
市民俳句大会
- 十月一日(土)
(二日(日))
市民文化祭
盆栽展
- 十月二日(日)
市民短歌大会
- 十月十六日(日)
市民文化祭
洋舞フェスティバル
- 十月二十三日(日)
市民川柳大会
- 市民文化祭
- 市民音楽祭
- 十一月六日(日)
市民文化祭
邦楽の会
- 十一月十三日(日)
市民文化祭
ビデオ作品上映会
- 十一月十九日(土)
(二十日(日))
市民文化祭 市民茶会席
華道展
- 十二月七日(水)
(十一日(日))
市民文化祭
第七十一回市美術展

令和四年度 防府市文化協会役員

○=常任理事

役員	氏名	選出母体	○常任理事	理事	選出母体
顧問	岡田 利雄	個人		徳本喜美恵	キミエダンススタジオ
会長	岡本早智子	防府野村望東尼会		田村 梨乃	ティアラ・バレエアート
副会長	小林 範山	防府邦楽舞踊連盟	(新)○	大野 愛子	防府市華道連盟
副会長	西山 晋	防府市洋舞の会	(新)	三吉やよい	防府茶道連盟
監事	清澄 邦夫	防府映像サークル	(新)○	青木 明夫	防府民俗芸能連盟
監事	佐藤 文彌	個人	○	斎藤 智	日本郵趣協会防府支部
○常任理事	理事	選出母体	○	坪郷 好夫	個人
○	門田美和子	初めての自由律俳句の会みもぞ	○	西村 一	個人
○	原田 信夫	防府市美術連盟	○	桑原 一朗	個人
○	山田 史生	防府市美術連盟		高良 哲也	小学校長会
	河村 澄心	大濤書道会	○	小幡 治生	中学校長会
	飴村 秀子	藍と愛の会	○	深田 慎治	支援事業部
○	石川 功	防府音楽連盟		鈴木 宏明	防府天満宮
	河野 隆文	防府市民合唱団	(新)	田中 宏明	防府青年会議所
○	若柳吉冬貴	吉冬貴の会	(新)○	瀬川 博巳	地域交流部文化・スポーツ課長
	永田 菅堂	上田流尺八菅友会	(新)	石竹 俊博	(公財)防府市文化振興財団地域交流センター館長
	花柳扇千鶴	千鶴の会		事務局 岡崎久美子	

文化協会会員募集

防府市文化協会は、みなさんの文化・芸術に関する発表事業及び研究・顕彰・啓発事業のお手伝いをする団体です。

《年会費》
 団体会員(第一号会員) 三千元
 個人会員(第二号会員) 千五百円

《会員の特典》
 *個人会員
 ①年一回の主催事業への無料招待及び割引招待
 *団体会員
 ①加入団体の各種行事に対する文化協会の共催・後援

②文化福祉会館・公民館の施設(文化福祉会館大会議室を除く)月一回一区分無料利用
 ③会員であればアスビラーが無料で使用できます

ただし、電気代等実費用分は有料となりますので、申し込まれる時に必ず各施設にご確認ください。

《入会方法》

「入会申込書」に会費を添えて文化協会事務局へ。なお、団体会員については、会員名簿(氏名のみ)を必ず添付してください。

《期限》
 年度の4/1(翌3/31)までの一年間(年度ごと更新)

《問合せ》
 防府市文化協会事務局
 (防府市文化財郷土資料館三階)
 TEL・FAX...
 ○八三五二二六八四一
 ○八三五二二六八四一
 ※申込書は、市文化・スポーツ課のホームページからダウンロードできます。

編集

委員長 西山 晋
 委員 佐藤 文彌
 " 三吉やよい
 " 岡本早智子
 " 岡崎久美子

発行

〒七四七-〇八〇八
 防府市桑山二丁目一
 防府市文化財郷土資料館
 三階 防府市文化協会
 TEL/FAX ○八三五
 (二六)六八四一

令和四年六月

編集後記



私は元来が筆不精で、どちらかといえば文章を書くことが苦手であるが、最近、いろいろな場面で文章を書く機会が増えてきた。
 まず功勞するのが題材探しである。次が漢字の間違いはないだろうか? ちゃんと意思が伝わるだろうか?
 いろいろと考えていると気が重くなってしまう。
 編集に関わっていると、投稿された皆さんの苦勞を感じることがある。
 出来るだけ多くに会員が意見を寄せやすい機関紙にしたいと願っている。

笑顔満開通り アスピラート1階に「市民ギャラリー」がオープン!!



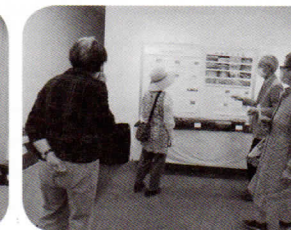
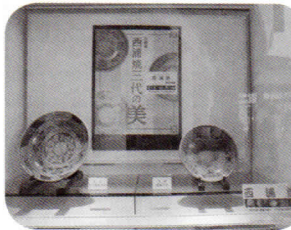
- ① 市民ギャラリーオープニング記念 飴村 秀子作品展 藍×現代アート
5月8日(日)～5月15日(日) 来場者:1,117名



- ② 牟礼フォークダンス同好会による親子でふれあうフォークダンス(体験ひろば)
5月21日(土)～5月22日(日) 来場者:56名



- ③ 西浦焼の歴史と陶工三代展
5月26日(木)～5月29日(日) 来場者:353名



市民ギャラリーの利用申込先は、「防府市文化協会」です。どうぞ、お気軽にお問合せください。(0835-26-6841)

「市民ギャラリー情報」6月～9月

- ・ 範山会尺八コンサート・水彩画青木靖男氏とコラボ
6月12日(日) 10時～16時 箏の演奏もあります
- ・ オカリナ風花ふくがによるオカリナの楽しみ
6月19日(日) 7月3日(日) 9月4日(日)
11月13日(日) 10時～16時30分
- ・ 防府映像サークル
映像作品の発表とスマホでできる動画編集講習会
6月22日(水)～23日(木) 13時～16時10分
- ・ 石川近利作品展と
防府ウインドシンフォニーアンサンブルコンサート
7月9日(土)～18日(月・祝) 10時～16時
但し、7月12日(火) 13日(水) 14日(木) お休み
7月18日は、15時まで
7月10日のみ、14時～16時、防府ウインドシンフォニーによるアンサンブルコンサートがあります
- ・ 着物の会(ゆかたの帯結び展)
7月22日(金)～24日(日) 10時～15時
24日(日)のみ帯結び体験あり
- ・ 「プリーズードローフラワーによる展示」
～子供から大人まで創作体験できます～
※材料費として、実費を頂きます
7月28日(木)～8月1日(月)
- ・ 防府市アマチュア無線災害ボランティアによる「アマチュア無線を楽しもう！」
～子どもから大人までモリス信号の体験ができるよ！～
8月6日(土)～7日(日) 10時～16時
7日(日)は15時まで※両日で先着50名におみやげがあります。
- ・ 山田梓江書作展
8月24日(水)～29日(月) 10時～17時
但し29日は、16時まで
- ・ 色えんぴつの展覧会
9月15日(水)～19日(月・祝) 10時～17時
最終日15時まで
- ・ 防長民謡会 民謡を一緒に唄いましょう
～三味線・箏・尺八とのコラボレーション～
9月23日(金・祝) 13時～15時